

併願（同時出願）について

1. 本学の入学試験における併願について

【医学部】

◎一般選抜入試（Ⅰ期）の「医学部一般選抜入試（Ⅰ期）利用の薬学部併願入試」は、2学部の出願が可能です。

同時出願時の郵送書類について

入学志願票	調査書	出願用宛名ラベル	封筒
医学部・薬学部 各1部 (出力される全ての入学志願票)	1部 ※併願先は、本学にて複製したものを使用します。	1枚	1通

※歯・薬・保健医療学部の一般選抜入試は試験日が異なるため、出願が可能です。同時に登録を行った場合の出願書類の郵送は、「調査書」1部、「出願用宛名ラベル」1枚、「封筒」1通、「入学志願票」のみ入試区分毎、用意して出願してください。

【歯学部・薬学部・保健医療学部】

以下の入試区分において、併願が可能です。

①一般選抜入試（Ⅰ期）

②大学入学共通テスト利用入試

一般選抜入試（Ⅰ期） 1学部1学科のみ	+	大学入学共通テスト利用入試
保健医療学部リハビリテーション学科理学療法学専攻・作業療法学専攻第二希望併願入試は2専攻の希望選択可能		3学部4学科2専攻希望選択可能 志望順位も登録

同時出願時の郵送書類について

入学志願票	調査書	出願用宛名ラベル	封筒
出願する入試区分数 (出力される全ての入学志願票)	1部 ※併願先は、本学にて複製したものを使用します。	1枚	1通

※一般選抜入試（Ⅰ期・Ⅱ期）の「保健医療学部リハビリテーション学科理学療法学専攻一般選抜入試（Ⅰ期・Ⅱ期）利用の作業療法学専攻第二希望併願入試」は、2専攻の出願が可能です。

※追加出願する場合は、インターネット出願サイト「マイページ」から登録してください。その際は、入試区分毎、別々に「入学志願票」「調査書」「出願用宛名ラベル」等必要書類を用意して出願してください。

※大学入学共通テスト利用入試の複数学部学科・専攻の併願は同時出願した場合のみ可能です。なお、インターネット出願サイト「マイページ」からの追加出願は出来ませんので、ご注意ください。

※医学部の一般選抜入試は試験日が異なるため、出願が可能です。同時に登録を行った場合の出願書類の郵送は、「調査書」1部、「出願用宛名ラベル」1枚、「封筒」1通、「入学志願票」のみ入試区分毎、用意して出願してください。

2. 面接試験について

●一般選抜入試（Ⅰ期）と大学入学共通テスト利用入試を併願する場合

一般選抜入試（Ⅰ期）の試験場・時間割にて受験し、大学入学共通テスト利用入試に面接試験の結果を使用します。また、面接試験の結果は、併願している全ての大学入学共通テスト利用入試の判定に使用します。なお、一般選抜入試（Ⅰ期）との併願で出願後、大学入学共通テスト利用入試のみの受験（面接試験）に変更することはできません。必ず、一般選抜入試（Ⅰ期）の時間割に従ってください。また、一般選抜入試（Ⅰ期）の学力試験を欠席した場合、大学入学共通テスト利用入試の受験資格がなくなります。

●大学入学共通テスト利用入試のみの出願で複数学部・学科・専攻を併願した場合

第1志望学部・学科・専攻の大学入学共通テスト利用入試の試験場・時間割にて実施します。面接試験の結果は、併願している全ての大学入学共通テスト利用入試の判定に使用します。

3. 合否判定・結果・入学手続について

- 出願された全ての入試区分の学部・学科・専攻毎に合否判定を行います。併願した場合はそれぞれに合否の結果が出ます。ただし、複数の入試区分に合格した場合、入学手続が可能となるのは、1学部1学科1専攻のみとします。
- 歯・薬・保健医療学部間において入学手続完了後、学部・学科・専攻にて電話連絡等による追加合格があり、その入学手続を行う場合は、納入済の入学時納入金を追加合格した学部・学科・専攻分として充当します。また、充当した際の過不足分については、追加請求・返還の手続が必要になりますので、詳細は合格後の入学手続書類にてご確認ください。ただし、原則医学部への充当や電話連絡等による追加合格以外での合格学部学科・専攻への充当は行いませんので、別途入学時納入金の費用が必要となります。

4. 医学部一般選抜入試（Ⅰ期）利用の薬学部併願入試について

医学部一般選抜入試（Ⅰ期）を志願した場合、併願として薬学部へ出願できます。

- 入学検定料は、併願の減額した金額となります。
- 学力試験は医学部一般選抜入試（Ⅰ期）一次試験を受験し、その結果を薬学部の判定に使用します。
- 医学部の一次試験の合格基準を満たさず薬学部の合格基準を満たした場合は、薬学部の一次試験合格とします。
- 一次試験で両学部が合格となった場合、二次試験は志望順位が高い学部で小論文試験・面接試験を受験し、その結果を他学部の判定に使用します。
- 合格発表は、該当学部毎に発表します。
- 本学への入学手続完了後、当該入試区分の医・薬学部間にて追加合格があった場合には、納入済の入学時納入金を追加合格学部分として充当します。また、充当した際の過不足分については、追加請求・返還の手続が必要になりますので、詳細は合格後の入学手続書類にてご確認ください。

5. 保健医療学部リハビリテーション学科理学療法学専攻一般選抜入試（Ⅰ期・Ⅱ期）利用の作業療法学専攻第二希望併願入試について

理学療法学専攻一般選抜入試（Ⅰ期・Ⅱ期）を志願した場合、第2希望として作業療法学専攻へ出願できます。

- 入学検定料は、併願の減額した金額となります。
- 入学試験は理学療法学専攻の一般選抜入試（Ⅰ期・Ⅱ期）を受験し、その結果を作業療法学専攻の判定に使用します。
- 理学療法学専攻の合格基準を満たさず、作業療法学専攻の合格基準を満たした場合、作業療法学専攻の合格とします。
- 合格発表は、該当学部・学科・専攻毎に発表します。